

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2002年放送分](#) > 11月30日放送分 ハマグリを陸で栽培！？～鹿児島・一次産業で地域振興～

11月30日放送分 ハマグリを陸で栽培！？～鹿児島・一次産業で地域振興～

30日(TX・TVO)

12月1日(TVA・TVH・TVQ・RCC)

2日(BSJ)放送

日本本土のほぼ最南端に位置する鹿児島県大隅半島の根占町で、ハマグリの上陸養殖に成功した(株)シーアグジャパン(資本金9,900万円、従業員6名)。

「一次産業でしか、この地域が生き残る道はない」を信念に、新技術や地域外のネットワークを活かし、新たな一次産業育成と地域振興を目指すベンチャー企業の挑戦を紹介する。

ハマグリを陸で栽培！？

～鹿児島・一次産業で地域振興～

[視聴覚教材No. TV14-35](#)

[動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



ここは鹿児島県根占町。九州の南端、大隅半島に位置する人口7000人の町。この近くに珍しいラーメンがあると聞いた志垣さん。「早速、食べに行こう！」

なんとラーメンにハマグリ！鹿児島湾で採れたハマグリと思いきや、「海でなくして陸で採れた」と。



半信半疑の志垣さんが向かった先は・・・



貝と貝がぶつかる音が聞こえる小屋を発見。その中は？

その小屋の中は、ハマグリがいっぱい。
ハマグリを池で養殖していた。



この方が、ハマグリの養殖、販売を手がけている(株)シーアグジャパンの肥後社長。7年前、アメリカで植物性プランクトンを使ってハマグリを育てているという話を聞いた社長は渡米し、その将来性を確信。植物性プランクトンを生産する技術のライセンス契約を結んだ。

生態系の中で一番、原子となる植物性プランクトンを人工的に培養。

POINT: ノウハウを手に入れる



これは、植物性プランクトンを作る池。「普通のプランクトンは、ある一定の温度の中



で短期間しか生きない。屋外でこんなに大量に培養できるプランクトンは他にない。」と社長。植物性プランクトンは光合成をするので太陽が必要。鹿児島、宮崎は非常に日照時間が長いのでうってつけの場所。

POINT: 有利な環境を生かす



肥後社長は、地域での雇用にもつながり、地域が活性化するような新しいビジネスを探していた。そこに、ハマグリ(ハマグリ)の養殖という、鹿児島の自然も生かせる事業と出会った。育てるための貝は、中国からの輸入に頼っていたが、ハマグリ(ハマグリ)の人工孵化にも挑戦し、国内で一貫した生産をしようとしている。



POINT: 地域振興につながる

POINT: 地方が生き残るには産業を生む必要がある



[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN